

議題10

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案 (. . . 第 回総会 ; 市)		
種類	<input type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input checked="" type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他 ()	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input checked="" type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input type="checkbox"/> 国	担当省庁	
	<input checked="" type="checkbox"/> 県	担当部局課室	健康福祉部保健・疾病対策課
	<input type="checkbox"/> その他	名 称	
件名	新生児マススクリーニング検査に関する実証事業の実施について		
提案市	中野市		
提案要旨	国の令和5年度補正予算に計上された「新生児マススクリーニング検査に関する実証事業」では、現在オプション検査として保護者負担で行われている「原発性免疫不全症」、「脊髄性筋萎縮症」の検査費用が国、県の負担となることから、県にこの実証事業の実施を要望する。		
提案理由	<p>現在、県において先天性代謝異常等検査が実施されているが、「原発性免疫不全症」、「脊髄性筋萎縮症」については、県立こども病院において保護者負担により、オプション検査として行われている。</p> <p>県がこのオプション検査を「新生児マススクリーニング検査実証事業」として実施することで、検査費用について保護者の経済的負担を軽減するとともに、病気の早期発見・早期治療による症状の進行の抑制・軽減を図ることができる。</p>		
現況及び課題等	<p>「新生児マススクリーニング検査に関する実証事業」の実施主体は、都道府県または指定都市となっており、うち、複数の自治体ではこの実証事業の実施を予定していると聞いている。</p> <p>本市では、県立こども病院が実施しているこれらのオプション検査について妊婦に周知しており、市内の産科医療機関によると、ほとんどの保護者が検査を希望し、実施しているとのことである。また、令和6年度、検査費用(6,000円)について、市で独自に助成することを検討している。(対象約250人)</p> <p>なお、県内では安曇野市が独自助成を実施している。</p>		
関係法令			